**令和元年度一般財団法人かがわ県産品振興機構事業実績**

1　県産品販路開拓推進事業

(1)　国内販路開拓

①　小売店・レストラン対策

＜小売店向け展開＞

　　　[農産物]

首都圏等の百貨店や量販店と連携し、通年での取引継続に努めるとともに、キウイフルーツや小原紅早生、イチゴなどのさぬき讃フルーツやブロッコリー、ロメインレタスなどの試食宣伝販売を積極的に実施した。

　　　[畜産物]

 首都圏、関西圏の百貨店等に対して、年間を通じてフェアを開催するなど、オリーブ牛、オリーブ豚の販路拡大に取り組んだ。

　　　[水産物]

首都圏及び関西圏の百貨店や量販店等に対して、オリーブハマチ・ぶり、讃岐さーもんなどの取引拡大に取り組んだ。

　　 ＜レストラン向け展開＞

首都圏及び関西圏のレストラン、ホテルレストランで、オリーブ牛、オリーブ夢豚、オリーブハマチなどの食材を使用した「香川県フェア」を開催し、県産食材の認知度向上と販路開拓に取り組んだ。

＜国内バイヤー等招へい＞

　　　　 オリーブ牛、オリーブハマチ、さぬき讃フルーツや加工食品等をアピールし、販路拡大を図るため、流通・ホテル・飲食店のバイヤーを招へいし、県内各地で食材調査を実施した。

　　②　卸・仲卸対策

　 ＜県産品の集積から流通、販売までのコーディネート＞

生鮮品、加工食品等の首都圏の飲食店等への流通ルートを持つ卸売市場の卸・仲卸等と連携し、取引先企業に対する販路拡大に取り組んだ。

　 ＜食品卸業界への販路拡大＞

大手食品卸会社と連携し、オリーブオイル等のプロモーションと販路開拓に取り組んだ。

　　＜航空会社、商社との連携＞

航空会社と連携して国内線ファーストクラスの機内食で夕食を提供したほか、大手商社と連携して、同社が主催するプロゴルフの大会にオリーブ牛を提供するなど、県産農産物の情報発信や販路開拓に取り組んだ。

　　③　ギフト・通信販売会社との連携強化

平成29年度に作成した、香川県産品のみを掲載するオリジナルカタログギフト「香川べっぴんさん」を活用するとともに、カタログ事業者やカタログ通信販売・オンラインショップを運営する業者と連携して、百貨店でのギフトカタログの掲載やオンラインショップ等で県産品の認知度向上と販路拡大に取り組んだ。

(2)　海外販路開拓

①　海外店舗との連携確立

台湾、香港、シンガポール、タイ、マレーシア、中国(上海)、ベトナムの百貨店等で開催される物産展やフェアに参加した。

②　海外バイヤー・インポーターの招へい

中国(上海)、香港、タイ等からバイヤーを招へいして、商談会や青果物、加工食品等の産地見学を行った。

　(3)　伝統的工芸品等販路拡大事業

　 　①　伝統的工芸品等販路拡大事業

　　　　 地場産品・伝統的工芸品等の認知度向上及び販路定着に向けて、常時取引が可能で、情報発信力に優れた首都圏のセレクトショップと連携し、「香川県フェア」の開催やコラボ商品の開発に取り組んだ。また盆栽の販路拡大を図るため、ドイツの花き見本市に出展した。

　 ②　雑誌等との連携

　　　　 地場産品、伝統的工芸品等のブランド訴求や販売促進を目的として、メディア等を使ったプロモーションによる積極的な情報発信に取り組んだ。

　(4)　日本酒販路拡大事業

　 　　県産日本酒の販路拡大のため、国際品評会の出品料や展示会への渡航費用を支援するとともに、香港において香港レストラン協会と連携して、日本酒のセミナーを実施した。

2　県産品情報発信強化事業

(1)　県産品ポータルサイト「ＬＯＶＥさぬきさん」の運営

県産品の認知度向上とブランド化を図るために、県産品の魅力や最新ニュースを動画やテキスト、メールマガジンなどにより情報発信した。

　(2) 大学との連携による食のテキスト化事業

県産品の認知度向上を目的に、大学等との連携による学内ランチフェアへのサンプル提供等を支援した。

(3) 香川県産オリーブ関連商品認証制度

香川県産オリーブ関連商品のブランド力の強化と本県ブランドイメージの向上を図るため、「香川県産オリーブ関連商品認証制度」を創設し、関連商品を認証した。

(4) 「オリーブ」ブランド化情報発信事業

　　 オリーブオイル、オリーブ関連畜水産物、その他オリーブ製品について、ブランド力の強化と販路拡大を図るため、雑誌等に掲載し、全国に向けた情報発信を行った。

　3　香川の食材プロモーション事業

(1) 「さぬきうまいもん祭りｉｎ東京・大阪」

　　　 大都市圏のマスコミやブロガー、百貨店バイヤー等を対象に試食会を開催し、県産食材の認知度向上と香川県のイメージアップに取り組んだ。

　(2)　食材セミナー開催

　　　 東京のバイヤー、レストランシェフ、流通関係者等を対象に、キウイフルーツやオリーブオイルの特長等を説明するセミナーを開催した。

(3)　「首都圏さぬきダイニング」

　　「首都圏さぬきダイニング」に認定した首都圏のレストランで、オリーブ牛、オリーブ地鶏、オリーブハマチ、さぬき讃フルーツなどの優れた県産食材を使った料理を提供するフェアの開催を支援した。

4　さぬきのうまいもん連携事業

　(1) メーカー・量販店等連携事業

　　　 大手企業のＰＲ事業と連携し、県内の量販店等において、クロスＭＤによる県産品の情報発信と販売促進に取り組んだ。

(2)　うまいもんＰＲキャラバン事業

　　 　県産品の認知度向上・販路拡大を図るため、大都市圏の百貨店等で開催する香川県フェアを起点に、ＰＲキャラバン隊を編成して新聞社、雑誌社等を訪問し、県産品のＰＲを行った。

(3) 地域住民連携うまいもん開発事業

首都圏ホテルのシェフの協力を得て、豊島の「島キッチン」で地元食材を使ったメニュー開発を行い、豊島の住民とともに県産品の振興に取り組んだ。

5　アンテナショップ機能強化事業

(1)　かがわ物産館「栗林庵」プロモーション事業

県産品アンテナショップである栗林庵へ多くの県民の来館を促すため、ＰＲ用チラシの作成等により、イベント開催を広く告知した。

(2)　工芸品等地場産品情報発信事業

工芸品の作り手による栗林庵でのワークショップを開催した。

(3)　売れる県産品掘り起こし事業

栗林庵やせとうち旬彩館等での県産品フェア(旬のフェア)や出展者勉強会、セミナー、商談会などを開催した。

(4)　瀬戸内国際芸術祭アンテナショップＰＲ事業

瀬戸内国際芸術祭２０１９との連携事業として、栗林庵や旬彩館で芸術祭の公式グッズの販売や、芸術祭に関連するイベントやワークショップ等を行い、アンテナショップと県産品を広くＰＲした。

6　アンテナショップ運営事業

県産品の情報発信・販売拠点、アンテナショップである「かがわ物産館・栗林庵」を運営した。

定番の土産物はもとより、香川の魅力的な生鮮品やその加工品、伝統的工芸品などの様々な県産品を幅広く展示・販売し、県内市場での流通・消費拡大を図った。

また、外国人観光客に対しても、免税店として販売促進を図りつつ県産品のＰＲに努めた。

7　県産品斡旋事業

 せとうち旬彩館や百貨店の県産品ショップに魅力ある県産品を送り込むことで、県産品の知名度の向上と販路拡大を図った。

8　物産展出展事業

百貨店等で開催される物産展に県内事業者を募って出展することや、大型量販店、イベントなど多くの人が集まる場所に出展することで、

県産品の販売促進と情報発信を図った。

9　栗林庵オンラインショップ運営事業

　 栗林庵の公式サイトにおいて、新商品や製造者（生産者）・イベント情報などを発信するほか、栗林庵オンラインショップでネット販売を行い、栗林庵を訪れる機会がない方に対しても、県産品の情報発信及び販路拡大を図った。

10　県産品情報発信事業

　 (1)　アンテナショップ県産品情報発信事業

　　　 アンテナショップである栗林庵において、消費者の反応のフィードバック、製造技法から商品にまつわる伝承など詳細な商品説明を行う

とともに、外国人観光客向けの情報発信を強化した。

　(2)　伝統的工芸品展示業務

　　　 栗林公園商工奨励館内において、伝統的工芸品の展示を行うことで、来園する方に対して香川県の伝統的工芸品をＰＲした。

　(3)　特産品等実演の開催事業

　　　 栗林公園商工奨励館において、伝統工芸士等が伝統的工芸品等の実演、説明を行うイベントの開催を通じて来園者に対して香川県の伝統的工芸品等をＰＲした

○事業報告の附属明細書

一般社団法人及び一般財団法人に関する法律施行規則第34条第3項に規定されている「事業報告の附属明細書」に記載されるべき「事業報告の内容を補足する重要な事項」は、事業報告書に記載したもの以外に存在しないので、作成を省略する。